



認知症カフェ開設講座

全国に広がりつつある「認知症カフェ」。

この「開設講座」では、カフェの運営方法やスタッフの役割、意義や効果など、カフェ実践のための基本的なことについて学びます。

認知症カフェを運営している団体による実践報告や、パネルディスカッションも予定しています。

これから「認知症カフェ」を開設したいと思う人や、行政の担当者、すでに実践をされていて、あらためて運営について考えたい人など、どなたでもご参加いただけます。

とき

2017年 11月19日(日) 9:30～12:30

ところ

能代ふれあいプラザ・サンピノ 1階エントランスホール
(秋田県能代市上町12番32号)

参加費

無料

講師

武地 一さん

(藤田保健衛生大学医学部 認知症・高齢診療科教授)

定員

100人

(定員になりしだい締め切り)

報告

上野 優加子さん

(仙台市地域包括支援センター連絡協議会

泉中央地域包括支援センター所長)

金澤 林子さん

(認知症の人と家族の会栃木県支部世話人代表)

主催／朝日新聞厚生文化事業団

後援／能代市

協力／能代市社会福祉協議会、能代市キャラバン・メイト連絡協議会、

仙台市地域包括支援センター連絡協議会

Program プログラム

講演

9:30 ~ 10:20

講演

「認知症カフェの意義と形態～開設のためのポイント」
▶ 武地一さん

ワークショップ

10:20 ~ 10:40

実践報告

「仙台市における認知症カフェの広がり～泉中央地域包括支援センターの取り組み」
▶ 上野優加子さん

10:40 ~ 11:00

実践報告

「サロンから地域へつなぐ」
▶ 金澤林子さん

11:10 ~ 12:30

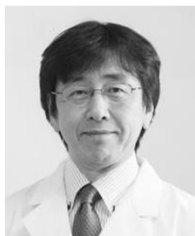
パネルディスカッション

▶ 武地一さん、上野優加子さん、金澤林子さん

Profile プロフィール

武地 一さん

医学博士
藤田保健衛生大学医学部
認知症・高齢診療科教授



1986年京都大学医学部卒業。
日本老年医学会、日本認知症学会の専門医・指導医。99年から2016年3月まで、京大病院で物忘れ外来を担当。同年4月から現職。
認知症ケアにおける認知症カフェの重要性を提唱している。NPO法人オレンジコモンズ理事長。京都認知症カフェ連絡会代表世話人。
2012年から、京都市内で店長として認知症カフェを運営。
著書に「認知症カフェハンドブック」(クリエイツかもがわ)。

上野 優加子さん

看護師
泉中央地域包括支援センター
所長

1994年国立療養所盛岡病院附属看護学校卒業。
2012年から泉中央地域包括支援センターに勤務。
地域包括支援センターとして14年12月に認知症カフェ1号店を開設し、現在は泉区内で4か所のカフェを行っている。

金澤 林子さん

認知症の人と家族の会
栃木県支部世話人代表

2012年7月に認知症カフェ「オレンジサロン石蔵カフェ」をオープンさせ、月に2回認知症カフェを開催している。在宅介護支援センターでの勤務や特別養護老人ホーム施設長を経験し、現在は、認知症の人と家族の会栃木県支部の代表。

お申し込み方法

ホームページ(<http://www.asahi-welfare.or.jp/>)
または、参加希望のすべての方の
①お名前(ふりがな)②郵便番号・ご住所③TEL・FAX
④職業を明記の上、Eメール、FAXのいずれかでお申し込みください。
参加票を送付しますので、当日ご持参ください。

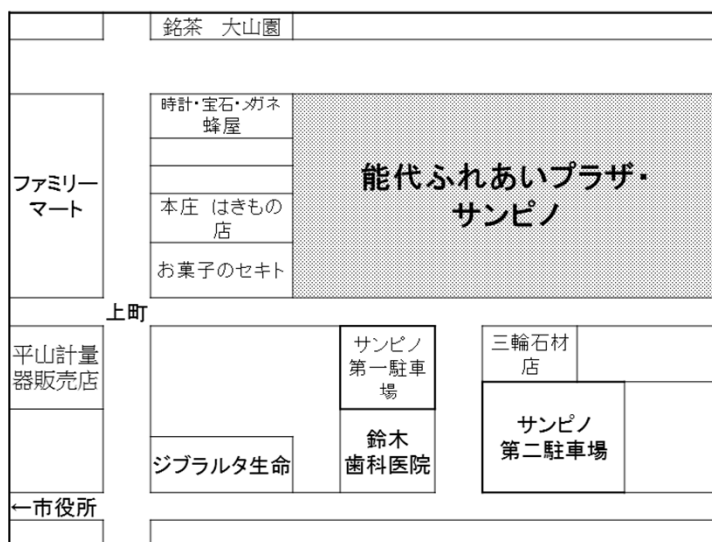
お申し込み・問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団
「認知症カフェ」係
〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
TEL:03-5540-7446 FAX:03-5565-1643
Email: cafe1@asahi-welfare.or.jp

会場

能代ふれあいプラザ・サンピノ

- JR五能線 能代駅 徒歩11分
- JR奥羽本線 東能代駅 車15分
- 能代駅から市街地巡回バス「はまなす号」乗車「能代ふれあいプラザ前」下車
- 秋田駅西口から秋田中央交通または秋北バスの高速バスに乗車「能代バステーション」下車(乗車時間:1時間半程度)



秋田県能代市上町12番32号

- 駐車場は、台数に限りがあります
- 市役所の駐車場もご利用いただけますので、ご協力をお願いいたします(市役所からサンピノまでは徒歩5分程度)